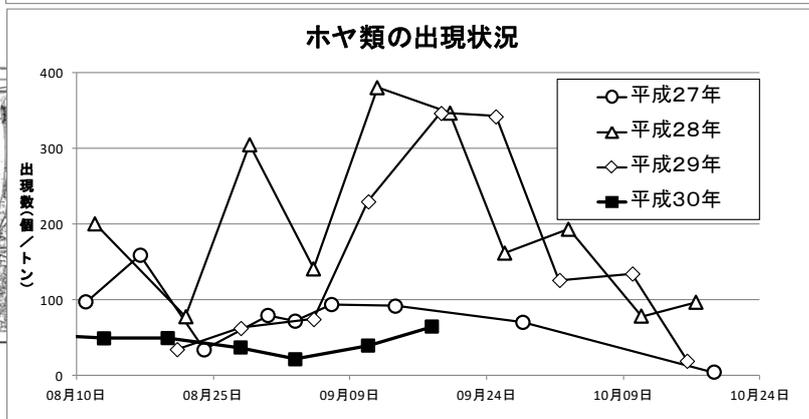
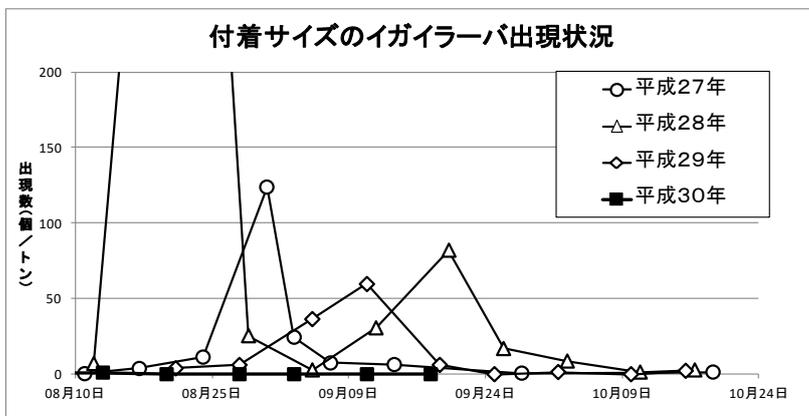


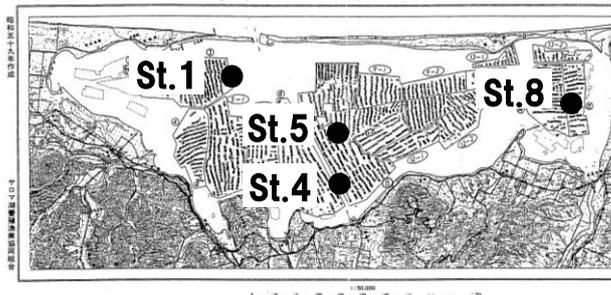
◎サロマ湖イガイラーバ出現状況

イガイ（シュリガイ）ラーバは湖内4地点平均で1.4個/トン出現し、その内、付着サイズのラーバは見られませんでした。

ホヤ類（エボヤ、ユウレイボヤ、ザラボヤ）のラーバは64.4個/トン出現し、前回よりも増加しましたが、依然として昨年よりも少ない出現でした。



付着物ラーバ関連調査地点図



◎サロマ湖水温状況

サロマ湖中央部（ブイ3水深4m）の水温は、7月以降例年よりも低い値で推移していましたが、7月末には連日30℃を超える真夏日が続き、水温も一時的に上昇しました。しかし、その後は再び低温が続き、例年よりも低い水温が続いています。

平成30年サロマ湖水温(中央部)

